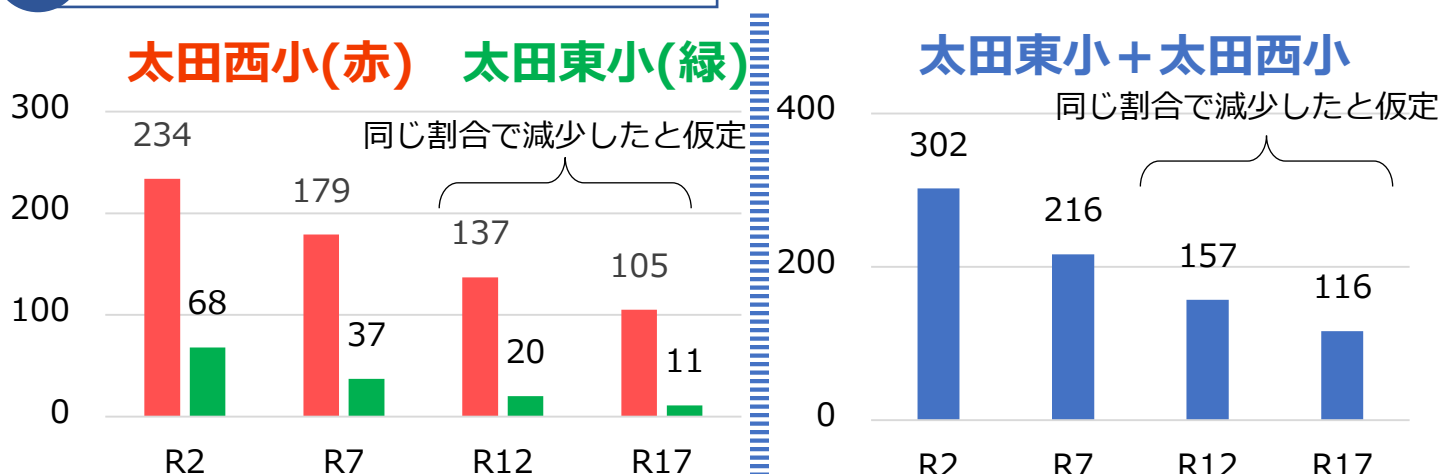


# 1. 太田地区における複式学級の解消方法について

## 1 今後の児童数の推移

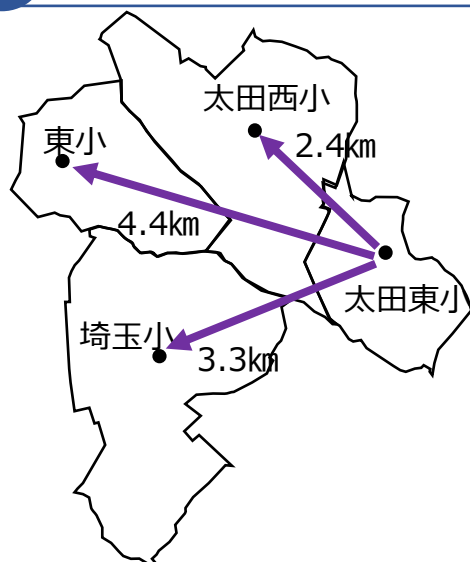
※令和2年度を基に推計



～1クラスの人数の見込み～

太田東小単独のままだと、令和5年度には複式学級になってしまいます。太田西小の児童数も減少傾向の中、太田東小+太田西小であれば15年後でも20人程度が確保できます。

## 2 地理的な状況



太田西小：直線距離2.4km 太田中学校区  
埼玉小：直線距離3.3km 埼玉中学校区  
東小：直線距離4.4km 長野中学校区(一部、行田中)

### 複式学級の解消の方法（教育委員会案）

1月9日に実施した複式学級解消のための説明会では、主に「多くの友達付き合いができる環境を作ってあげたい」、「太田東小と太田西小の統合を早期に実施してほしい」とのご発言がありました。これらのご意見を踏まえ、「今後もある程度の学級規模を維持できること」、「同じ太田地区にあること」、「進学した場合、同じ中学校で学習すること」から、教育委員会では複式学級の解消の方法として、

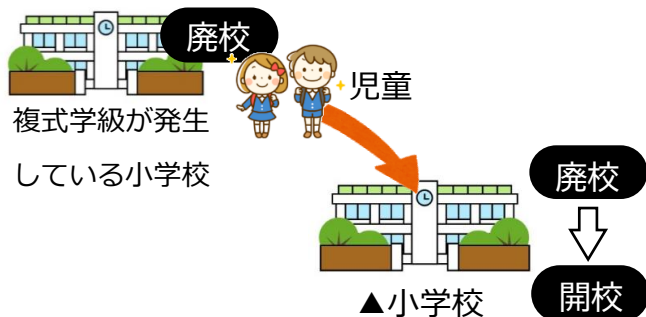
『太田東小と太田西小の再編成』が望ましいと考えています。

## 2. 再編成の方法について

### 1 再編成の種類とメリット・デメリット

#### 統合

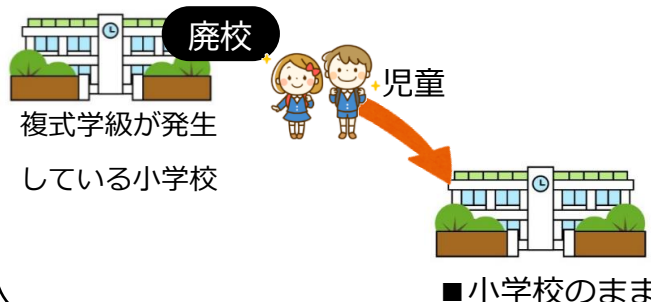
対象校が全て廃校になり、▲小学校の校舎を使って、新しい学校を開校する。複式学級が発生している小学校の児童は、原則全員が新校に通学する。



⇒ ▲小学校校舎を使って新校開校

#### 編入

複式学級が発生している小学校が廃校になり、児童は市内の他の■小学校に通う（編入先の小学校に転校するイメージ）。複式学級が発生している小学校の児童は、原則全員が■小学校に通学する。



- 対象となる学校・児童・地域にとって、「自分たちの新しい学校」という機運が高まる。

#### メリット



- 母体になる学校のルールを変えることがないので、協議する内容が少なく、時間がかからない。
- 母体になる学校の児童・保護者負担は最小限となる。

- 校名や校章など協議しなければいけない事が多く、時間がかかる。
- ジャージなどを変える場合、保護者負担や混在期間が発生する。

#### デメリット



- 複式学級が発生している学校・児童・地域にとって、「吸収された」というイメージがあり、馴染むまで時間がかかる。

### 再編成の方法（教育委員会案）

両校の児童・保護者が馴染みやすく、日ごろ支援をいただいている地域の方にも「太田地区全体の小学校」と思っただけのように、『**統合**』が望ましいと考えています。なお、ジャージなどを変える場合についての保護者負担を軽減するため、新校設立後も現在のジャージなどは引き続き使用できることとする予定です（買い替えるタイミングで新しいものを購入していただくことになります）。

### 3. 活用校舎について

#### 1 教室数・耐用年数

##### ●普通教室数と耐用年数

|      | 普通教室数 | 耐用年数       |
|------|-------|------------|
| 太田東小 | 11    | 2053年(R35) |
| 太田西小 | 18    | 2043年(R25) |

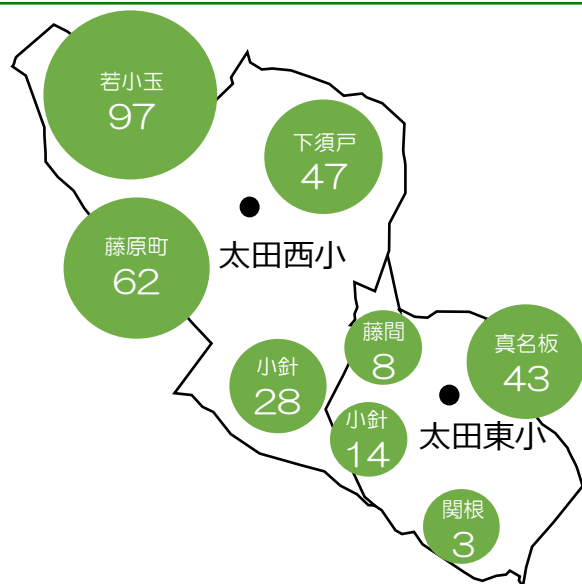
※普通教室数は、普通教室として使用可能な部屋数ですが、実際は多目的室、児童会室、会議室など普通教室以外の用途で使っています。

##### ●太田東小+太田西小（R5）のクラス数

| 学年   | 児童数 | クラス数 |
|------|-----|------|
| 1年   | 32  | 1    |
| 2年   | 35  | 1    |
| 3年   | 42  | 2    |
| 4年   | 53  | 2    |
| 5年   | 41  | 2    |
| 6年   | 50  | 2    |
| 特別支援 |     | 2    |
| 合計   | 253 | 12   |

耐用年数は太田東小の方が長いものの、太田東小では普通教室数に余裕がないことが予想されます。

#### 2 学区内の児童分布（R2）



半数以上が太田西小よりも西側（若小玉・藤原町）に住んでいます。

#### 活用校舎（教育委員会案）

1月9日に実施した複式学級解消のための説明会では、「校舎は太田東小の方が新しいので、太田東小を活用してほしい」というご意見もありましたが、「校舎の規模」、「児童の分布」、「太田西小の耐用年数も20年以上ある」ことから、

『**太田西小校舎を活用する**』ことが望ましいと考えています。

## 4. 保護者との意見交換会について

### ◆太田東小

**日時**：令和3年3月21日（日）

**場所**：太田東小学校体育館

**主な意見**（意見交換会での発言、意見用紙の提出）

- ・令和5年と言わず、一刻も早く統合してほしい。
- ・高学年なので、できれば太田東小を卒業させてあげたいが、これからの子どもの事を考えると統合も仕方ないと思う。
- ・複式学級にしてほしくない。2学年が一緒だと、授業のスピードや内容が雑になってしまい、理解力が低下してしまうことが不安に感じる。
- ・グラウンドは太田東小の方が広く、水はけも良いので、運動会は太田東小のグラウンドを使ってほしい。
- ・子供の事と同じくらい教職員の事も考えてあげてほしい。先生方の結束力を高めておくことで良いスタートも切れれると思うので、もう2年しかない現在、もっと具体的に進めていってほしい。
- ・行事の時に徒歩や自転車で参加することが難しいと思うので、広い駐車場を確保してほしい。

### ◆太田西小

**日時**：令和3年6月25日（金）

**場所**：太田西小学校体育館

**主な意見**（意見交換会での発言、意見用紙の提出）

- ・自治会や関係団体と連携を取りながらやってほしい。
- ・子供会のことなど他の事例があれば情報提供してほしい。
- ・より良い学校に生まれ変わるという意識を子ども達が持って、新しい学校に通えるような働きかけをしてもらいたい。
- ・子ども達の不安感や保護者の経済的な負担を考えると、「統合」するより「編入」の方がいいと思う。将来的に小中一貫教育を進めるなら、その時に太田西小を閉校すればいいと思う。
- ・校章や校名の変更に特に反対はないが、校歌については変更する必要がないと思う。昔から太田西小と太田東小は同じ校歌を使用しており、校舎は違えど、同じ太田地区という絆の様なものと捉えている。校歌は変わらずに伝承してほしい。
- ・太田西小の校庭は水はけが悪いので、水はけがいい太田東小の校庭で屋外イベントを行うことを検討してほしい。

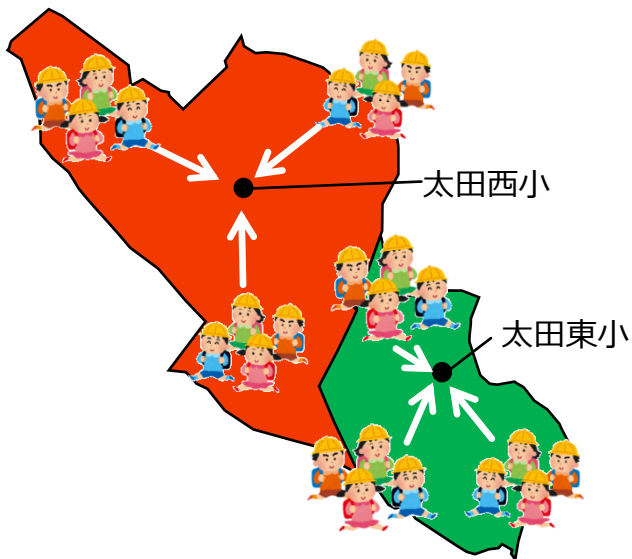
## 5. 複式学級の解消に関する方針（案）について

### ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆方針（案）◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- ①令和5年3月末で太田西小学校及び太田東小学校を廃止する。
- ②令和5年4月に太田西小学校の校舎を使用した新校を開校する。
- ③太田西小学区及び太田東小学区の児童は、新校に通学する。



R5.3まで



R5.4から



### ◎ 学校の建物はどうなるの？



- ・太田西小の校舎等は、統合後の新校の校舎として使用する予定です。
- ・太田東小の校舎等は、スポーツ団体などの地域コミュニティや、避難所などの防災拠点としての活用を維持しつつ、有効な活用方法を検討していきます。

## 6. 統合に向けた協議について

統合するためには、お互いの学校の色々な内容を一つにまとめる必要があります。そのため、再編成準備委員会、専門部会を組織します。専門部会では個々の内容について詳細に検討し、準備委員会では専門部会の検討内容の報告を受け、新たな学校の開校に向けた意見を集約します。※準備委員会、専門部会の協議内容等は、市ホームページや学校再編・小中一貫教育だより等でお知らせします。

### 再編成準備委員会

【メンバー】太田西小と太田東小の保護者代表、地域住民代表、太田西小・太田東小・太田中の職員

#### ▼専門部会

##### 学校運営部会

校名、校歌、校章、閉校・開校記念事業など

##### 通学部会

通学体制、通学路、スクールバスなど

##### P T A 部会

ジャージ、P T A 組織運営など

##### 教育課程部会

教育目標、教育課程、学校行事など

##### 事務部会

学校備品、学校図書など

#### 検討メンバー

保護者

地域住民

教職員

保護者

地域住民

教職員

保護者

教職員

教職員

教職員

## 交 流 事 業

バスで相手校まで行き、学年ごとに交流をします。オリエンテーションや体育などで一緒に活動をしたり、授業を一緒に受けたりして、子ども達が統合後速やかに馴染むことができるようにします。



バスで移動



オリエンテーション



体育



授業（座学）